

環境省  
同時発表平成 24 年 11 月 13 日  
港湾局 海洋・環境課**港湾の低炭素化を推進し、非常時にも電力供給を可能にするシステムの実証に関する事業の一次募集の選定結果について****(災害等非常時にも効果的な港湾地域低炭素化推進事業)**

国土交通省では環境省と連携し、

**港湾の低炭素化を推進し、非常時にも電力供給を可能にするシステムの実証**

に関する事業について、平成 24 年 7 月 12 日(木)から平成 24 年 8 月 10 日(金)までの期間に案件の公募を行い、下記のとおり 2 件の事業を選定しましたので、お知らせします。

本事業は、再生可能エネルギー発電設備と蓄電池等を組み合わせ、通常時には、港湾空間の温室効果ガス削減効果を実証するとともに、非常時においては、港湾施設への電力供給を確保することにより港湾機能の維持を図るための最適なシステムを構築し、各地の港湾へ普及させることを目的としています。

なお、非常時の実証については、停電時においても、独自の電源を確保することにより、円滑な避難や一定の港湾物流の機能の確保が可能となるようなシステムの検証を行うこととしています。

**【一次公募の選定結果】**

応募者	実施港湾	事業の概要
株式会社 日立製作所	鹿島港	鹿島港北埠頭において、新たに導入する太陽光発電設備及び蓄電池を用いて低炭素化を推進するとともに、大型荷役機械、埠頭照明施設等への電力供給を行うシステムについて、実証を行う。
新宮港埠頭 株式会社	新宮港	新宮港において、新たに導入する太陽光発電設備及び蓄電池を用いて低炭素化を推進するとともに、荷役車両、管理棟施設等へ電力供給を行うシステムについて、実証を行う。

※その他の応募のうち 1 件について、採択を保留。

問い合わせ先：

国土交通省港湾局海洋・環境課海洋利用開発室

課長補佐 山崎 博 (内線 46-657)

管理係長 高橋 岳太 (内線 46-659)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8674

FAX 03-5253-1653